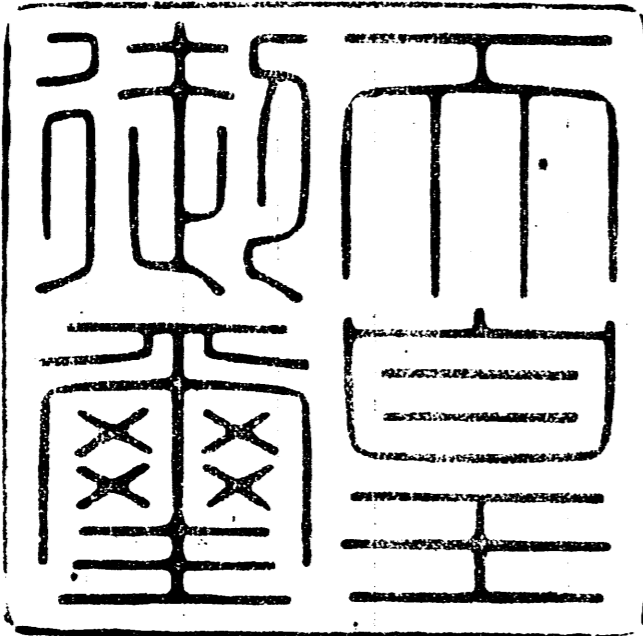


勅令第六十七號

朕陸軍通信學校令中改正ノ件ヲ裁可
シ茲ニ之ヲ公布セシム

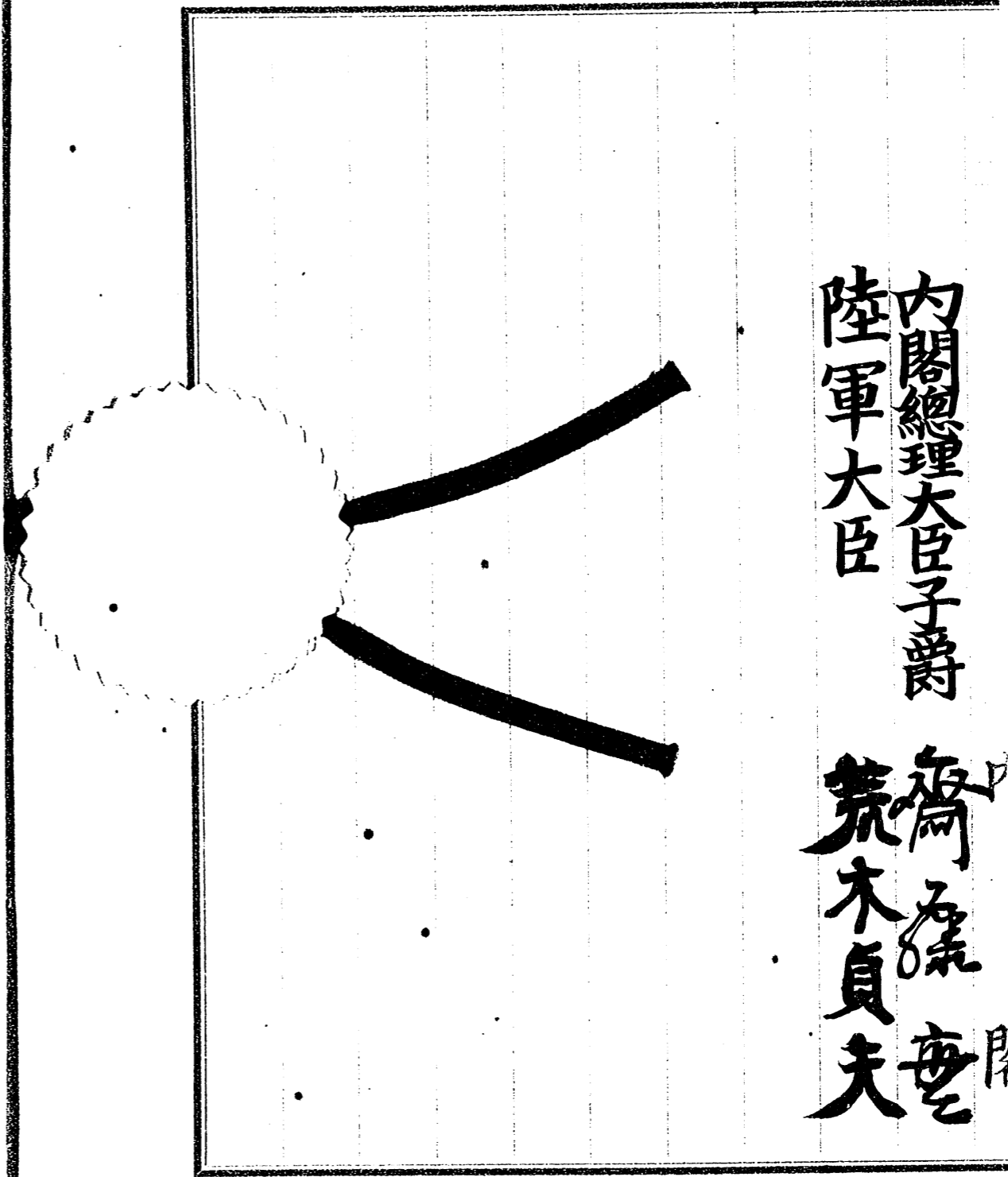
裕仁



昭和八年四月二十六日

月

内閣總理大臣子爵 齋藤 實
陸軍大臣 荒木 貞夫



勅令第六十七號

陸軍通信學校令中左ノ通改正ス

「下士」ヲ「下士官」ニ改ム

第一條ニ左ノ一項ヲ加フ

陸軍通信學校ニ於テハ前項ノ外無線通信ヲ掌ル工兵科現役下士官タルコトヲ官ト爲スベキ生徒ヲ教育ス

第三條ノ二 生徒ハ無線通信ヲ掌ル工兵科現役下士官タルコトヲ志願シ召募試験ニ合格シタル者ヲ以テ之ニ充テ其ノ修學期間ハ概ネ二年トシ十二月ヨリ翌年十一月ニ至ル

第三條ノ三 生徒ノ召募試験其ノ他採用ニ關スル事項及入校期日ニ付テハ陸軍大臣之ヲ定ム

第三條ノ四 生徒ノ教育ヲ分チテ學術教育及訓育トシ其ノ教育綱領ハ教育總監之ヲ定ム

第三條ノ五 生徒ノ教育ノ實施ハ教則ニ依ル其ノ教則ハ前條ノ教育綱領ニ基キ教育總監ノ認可ヲ受ケ校長之ヲ定ム

第四條中「學生ノ教育」ヲ「學生及生徒ノ學術教育」ニ改ム

第五條ノ二 本校ニ生徒隊ヲ置キ生徒ヲ以テ之ヲ編成ス

第六條中「學生」ヲ「學生及生徒」ニ改ム

第七條中「研究部主事」ノ次ニ「生徒隊長」ヲ加フ

第十一條中「學生教育ノ計畫及」ヲ「學生及生徒ノ學術教育ノ計畫並ニ」ニ改ム

第十四條ノ二 生徒隊長ハ生徒隊ヲ統べ校長ノ命ヲ承ケ生徒ノ訓

育ヲ掌理ス

第十四條ノ三 生徒隊附ハ生徒隊長ノ命ヲ承ケ生徒ノ訓育ヲ擔任ス

第二十條第一項中「営内居住者タル下士ノ乙種學生」ノ下ニ「及生徒」ヲ加フ

第二十一條ニ左ノ一項ヲ加フ

生徒ハ總テ校長ノ管理ニ屬ス

第二十二條ノ二 生徒ハ情願ヲ以テ退校スルコトヲ得ズ

第二十二條ノ三 生徒左ノ各號ノ一ニ該當ナルトキハ之ヲ退校セ

シム

一 學術ノ成績不良ニシテ卒業ノ目途ナキ者

- 二 軍紀ヲ紊リ又ハ屢法則ヲ犯ス者
- 三 品行不正ニシテ改悛ノ目途ナキ者
- 四 傷痍疾病ニ因リ修學ニ堪ヘザル者
- 五 前各號ノ外下士官タルニ適セズト認ムル者
- 第二十二條ノ四 生徒中傷痍疾病其ノ他ノ事故ニ因リ修學期間内ニ所定ノ學術ヲ修メ得ザル者ニシテ尙望アリト認ムルモノハ所要ノ期間之ヲ滯學セシムルコトヲ得
- 第二十二條ノ五 前二條ノ規定ニ該當スル者アルトキハ校長其ノ事由ヲ具シ教育總監ノ認可ヲ受ケ之ヲ退校又ハ滯學セシム
- 第二十三條ノ二 生徒卒業ノ期ニ至リタルトキハ校長ハ考科列序ヲ定メ教育總監ノ認可ヲ受ケ卒業證書ヲ付與シ者除時

日ヲ指定シ所屬隊ニ之ヲ入隊セシム

第二十三條ノ三 滯學セシメタル生徒修學ヲ終リタルトキハ前條ノ規定ニ準ジ之ヲ取扱フモノトス

第二十四條ノ二 校長ハ生徒ニ毎年三週間以内ノ休暇ヲ與フルコトヲ得

附 則

本令ハ昭和八年八月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ第三條ノ三ノ規定ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス